



桜十字で
学ぶ
臨床スキル



桜十字福岡病院では、“卒前卒後の臨床技術の向上”を目的に、“養成校の学生／新卒・既卒のセラピスト”を対象とした外部臨床研修生制度「**レジデント制度**」*を始めました。



桜十字福岡病院 199床

- ・回復期リハビリテーション病棟 / 100床
- ・地域包括ケア病棟 / 49床
- ・障がい者施設等一般病棟 / 50床

<対象疾患>

脳血管疾患，整形外科疾患，呼吸器疾患など

<リハビリの特色>

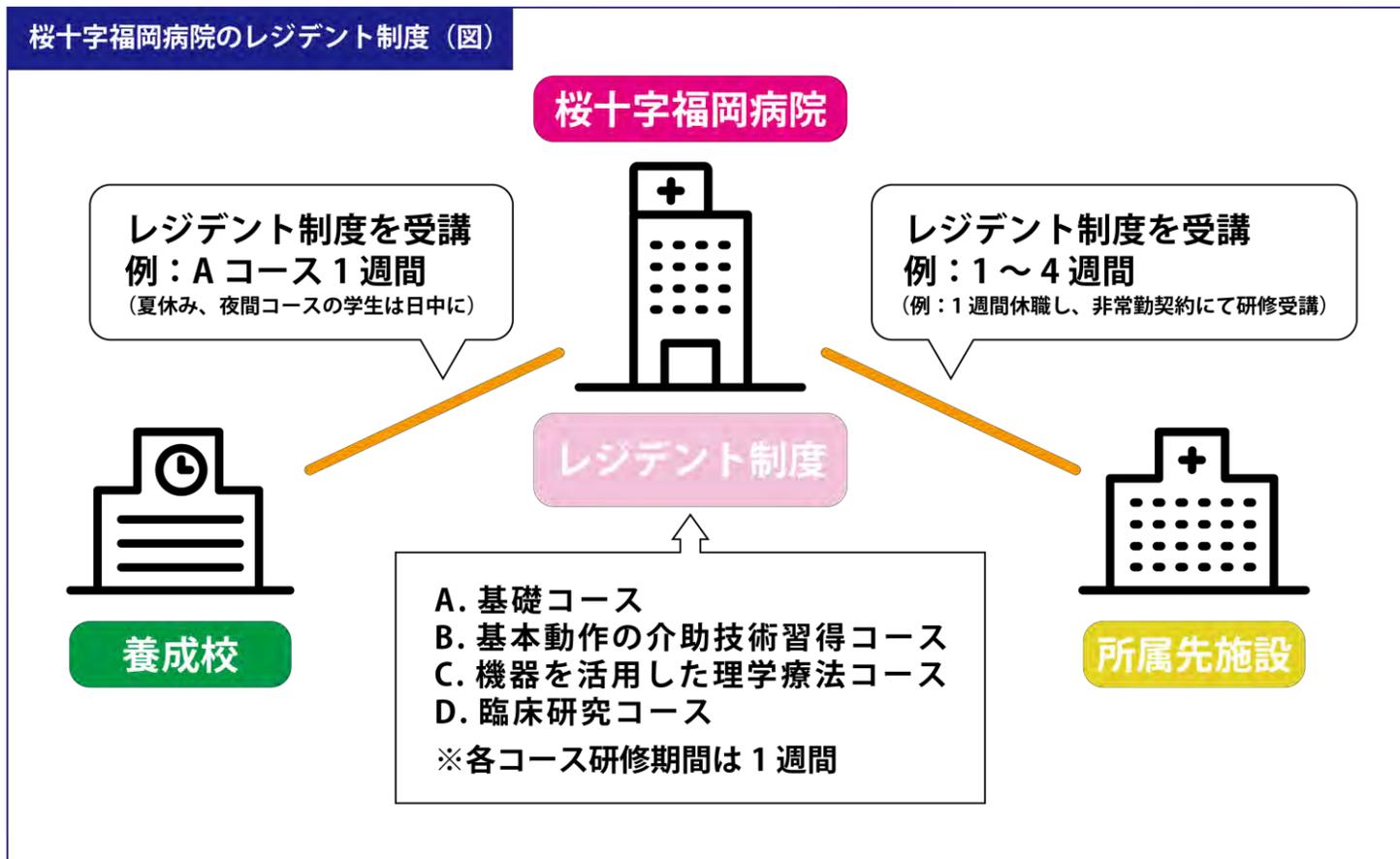
脳血管疾患や機器を活用したリハビリに特化しており、学会発表などの研究活動に積極的に取り組んでいます。

レジデント制度について

※レジデント制度とは？

卒後教育の充実を目的とし、レジデント制度を導入している施設に2年間ほど所属し、実臨床場面での研修を受ける“給料が発生する自己研鑽制度”のことであり、医師の研修医制度と似たようなイメージです。

近年、リハビリテーション分野においても、卒業後の適切な教育が必要だと言われており、ごくわずかではありますがセラピスト向けのレジデント制度を導入する施設も出てきています。



当院レジデント制度の特色

- ✓1週間～4週間の短期間研修。
- ✓卒後のセラピスト（経験年数不問）のみならず、養成校在学中の学生も受講可能。
- ✓5つのコースから希望するコースを受講することで、習得したい技術を集中的に学習できる、
教育効率の高いシステム（複数選択も可）。
- ✓桜十字先端リハビリテーションセンターSACRAが運営。各コースに専門性の高い指導者を配置し、よりよい体制へと進化し続ける教育体制を構築。

レジデント制度の概要

【研修目標】

当院での臨床研修は、5つのコースから成ります。各コースによって学習目的が異なります。ご希望のコースを選択いただき、研修に臨んでいただきます。
(複数選択も可能です。)

【対象】

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の免許取得者または養成校の在学者。

【研修期間】

1コース1週間（受講者がコースを選択、複数選択も可能）。

【報酬】

条件に関しては、契約の際に提示

<1日の流れ>

※土日は休みとなります。

time	研修内容
8:30～10:00	○ J Tでの研修
10:00～12:00	地域包括ケア病棟での病棟研修
12:00～13:00	昼休み
13:00～15:00	地域包括ケア病棟での病棟研修
15:00～17:00	○ J Tでの研修
17:00～17:30	座学研修

研修コースのご紹介

- 養成校の学生は、研修区分A・B・Cが対象となります。
- 登録理学療法士制度の前期研修D-2（実地研修・他施設での見学研修）取得希望者の方は、研修区分Aが対象となります。
- 有資格者はどのコースでも受講可能です。
- 1コースの研修期間は5日間ですが、Aコースのみ6日間となります。
- 1人の受講者につき、指導者が1人つき、マンツーマンでの指導を行わせていただきます。臨床研究コースにおきましては、修士号を取得しているスタッフが指導にあたらせていただきます。

A.基礎コース

B.基本動作の介助技術習得コース

C.脳卒中専門コース

D.機器を活用した理学療法コース

E.臨床研究コース

A.基礎コース

【研修目的】

当院の回復期リハビリテーション病棟・障がい者一般病棟でのリハビリテーション業務（主に脳血管・運動器）の実際を学んでいただきます。登録理学療法士制度の前期研修D-2（実地研修・他施設での見学研修）を取得できるコースとなっています。参加者の経験年数に応じた内容の研修を実施いたします。学生の方でも大歓迎です。

【研修内容】

- ・指導者に付き添いリハビリテーション業務の経験
- ・診療参加（有資格者は指導者の指導のもと診療参加ならびに診療補助、学生は診療補助となります）
- ・回診への参加（リハビリテーション回診、装具回診など）
- ・カンファレンスへの参加

【週間スケジュール】

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
午前OJT	一般病棟での疾患別リハの見学・実践					
午後OJT	回復期病棟でのリハの見学・実践					
座学	評価とリーディングについて	疾患別リハの理学療法脳血管①	疾患別リハの理学療法脳血管②	疾患別リハの理学療法運動器①	疾患別リハの理学療法運動器②	振り返り



B.基本動作の介助技術習得コース

【研修目的】

理学療法技術としての基本動作（寝返り・起き上がり・起立・歩行）の介助技術の取得が目標となります。ボディメカニクスに基づいた介助技術の習得に加え、主に脳卒中患者の起立介助や、長下肢装具を用いた歩行介助技術の習得を目指していきます。

【研修内容】

- ・ 指導者に付き添い基本動作の介助の実践
- ・ 重症脳卒中患者の長下肢装具を用いた起立介助・歩行介助の実践
- ・ 軽～中等例脳卒中患者の短下肢装具を用いた起立・歩行介助の実践

【週間スケジュール】

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
午前OJT	回復期病棟での介助練習				
午後OJT	回復期病棟での介助練習				
座学	介助方法 座学&実技 ①	介助方法 座学&実技 ②	介助方法 座学&実技 ③	介助方法 座学&実技 ④	振り返り



C.脳卒中専門コース

【研修目標】

脳卒中に特化した知識や技術を習得することが目標となります。脳卒中リハに必要な、脳画像・評価・運動療法・装具療法についての知識・技術の習得を目指していきます。

【研修内容】

- ・ 指導者に付き添い脳卒中患者の診療に参加
- ・ 評価から治療プログラムの立案，装具療法までの一連のプロセスを実践
- ・ 重症脳卒中患者の長下肢装具を用いた起立介助・歩行介助の実践
- ・ 装具回診への参加

【週間スケジュール】

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
午前OJT	回復期病棟での診療参加				
午後OJT	回復期病棟での診療参加				
座学	脳画像の見方	評価の進め方	運動療法の実際	装具療法の展開	高次脳機能障害への対応



D. 機器を活用した理学療法コース

【研修目標】

当院にある機器を活用した理学療法の実践について学んでいただきます。筋電図や加速度センサーなどを用いて、評価や効果検証などを行っていきます。機器を用いて、患者様の動作や問題点を可視化することで、科学的根拠に基づいた理学療法の実践を経験していただきます。

【研修内容】

- ・ 指導者に付き添い診療参加
- ・ 各種機器の使用体験
- ・ 機器を活用した評価や効果検証の実践
- ・ 装具回診への参加



【週間スケジュール】

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
午前OJT	各種機器の使用方法の説明		機器を用いた理学療法の実践		
午後OJT	機器を用いた理学療法の実践				
座学	機器の使用目的と用途 ①	機器の使用目的と用途 ②	機器の使用目的と用途 ③	機器を用いた理学療法 の実際①	機器を用いた理学療法 の実際②



E.臨床研究コース

【研修目標】

臨床研究の実践方法を学んでいただきます。臨床研究が初めての方、何を研究テーマとしていいかわからないけど臨床研究を始めたい方は、是非こちらのコースを受講されてください。指導研究テーマからデータ計測・解析までの一連の流れを経験していただきます。

研究テーマが事前にある方は、お申し込み時にご相談ください。

【研修内容】

- ・指導者に付き添い研究デザインの企画からデータ計測、解析までの一連のプロセスの実践

【週間スケジュール】

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
午前OJT	研究テーマの 打ち合わせ	研究デザインの 組み立て	データ計測	データ計測	データ計測 &データ解析
午後OJT	研究テーマの 打ち合わせ & 文献調査	測定の準備	データ計測	データ計測 & 解析	データ解析

<2022年度開催日程>

※各クールの受講申し込みは開催日の1カ月前迄となっております。

申請期間	日程	申し込み締切
第1クール	2022年11月7日(月)～	2022年 9月30日(金)
第2クール	2023年 1月2日(月)～	2022年11月30日(水)
第3クール	2023年 3月6日(月)～	2023年 1月31日(火)

【お問い合わせ】

ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

お申し込みの際は、

①お名前 ②所属 ③経験年数 ④希望コース ⑤非常勤契約の希望の有無 ⑥連絡先
をメールにてご連絡ください。事前に担当より詳細の連絡と事前打合せを行わせていただきます。

メール：f.reha@sakurajyuji.jp

TEL：092-791-1079（担当：脇坂）